

日本介護福祉士会 ニュース

# Rashiku

VOL.180

2025 JANUARY

仕事も、人生も、自分らしく、あなたらしく



特集

## まるごと 全国大会

表紙の写真

募集中!

詳しくは14ページへ

介護福祉にまつわる用語や素朴な疑問に及川会長がお答えします

[KEYWORD]

第9回

「パート合格」って何ですか?

お答え  
します

及川会長 吉岡広報委員長

介護現場で働く方が、国家試験を受験しやすくする仕組みです



介護福祉士国家試験の「パート合格」に関する新聞報道を読みました。介護福祉士国家試験に「パート合格」という仕組みが導入される予定です。国家試験は複数の科目で構成されていますが、このパート合格の仕組みは、試験をいくつかのパートに分け、それぞれのパートで一定の基準に達すれば、そのパートの合格が翌年度の試験でも有効となる仕組みです。導入されることになった背景にはどのような理由や目的があるのでしょうか?



介護福祉士国家試験受験者は、介護施設などで働きながら試験合格を目指す方が多く、仕事と国家試験対策の両立に苦労されています。また介護ニーズが高まる一方で受験者は減少傾向にあり、介護人材の安定的な確保につながるためです。パート合格の仕組みの導入により、受験の負担を軽減し、学習の継続と受験への意欲向上を後押しする効果が期待されています。



合格基準は、「各科目において0点の科目がない」「全科目の合計点が●点(各年ごとに異なる)」でした。パート合格の仕組みでは、「各パートごとの合格ラインのクリア」が新たに条件となります。これは苦手科目を克服しなければ試験に合格できないため、介護福祉士の質や資格の価値は高まることになる



この仕組みは、令和8年1月に実施される第38回介護福祉士国家試験から導入される予定です。パート合格が導入されると言っても、何度も試験を受けるのは時間もお金もかかりますので、これから試験を受ける皆さんには「目指せ一発合格」の言葉とともにエールをお送りします。



受験しやすくする仕組みではあるけれども、簡単に合格できるような仕組みではないということですね。介護福祉士以外で、パート合格のような仕組みを導入している資格はありますか?



公認会計士や中小企業診断士などが該当します。短答式/論文式など、部分合格の方法は各資格によってそれぞれ異なりますが、どの資格も、働きながら資格取得を目指すケースが多い資格です。導入はいつからですか?

介護福祉士国家試験パート合格

の導入に関する検討会



第32回日本介護福祉士会全国大会 第23回日本介護学会

令和7年11/27(木)、28(金) in 三重県営サンアリーナ

三重県と言えば、やっぱり伊勢神宮ですよ。江戸の昔から「一生に一度はお伊勢参り」と言われてきた伊勢神宮は、伊勢市にある日本を代表する神社で、内宮(ないくう)と外宮(げくう)という二つの主要な神殿から成り立っています。内宮は日本神話の最高神である天照大神(あまてらすおおみかみ)を祀り、外宮は農業や産業の神である豊受大御神(とようけのおおみかみ)を祀っています。約2000年の歴史を持ち、神聖な場として特別視されてきました。また、「お伊勢参り」として古くから参拝者を集め、現在も年間数百万人が訪れます。独特の「式年遷宮」儀式では、20年ごとに新たな社殿が建てられ、神様が移されることで神社が常に新しい状態を保つという伝統が続けられています。境内の美しい自然環境も魅力の一つで、五十鈴川の清流や杉木立が豊かな雰囲気を出しています。全国大会参加後は、ぜひ伊勢神宮をご参拝ください。



伊勢神宮 宇治橋鳥居

三重県 vol.1 から